

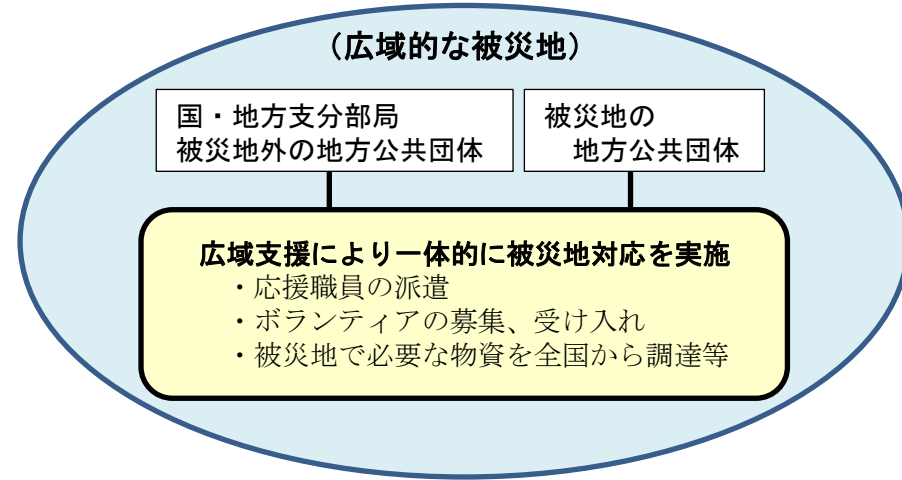
比較的被災範囲が狭い直下型地震災害を対象とし、被災市町村および周辺の市町村・都道府県等の防災対策の検討を行う。

海溝型巨大地震の場合

(例)

- 東日本大震災
- 東海・東南海・南海地震
- 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震

- ✓ 被害範囲が複数の都道府県に渡り、多数の市町村が同時被災するような大規模な地震
- ✓ 被災市町村自身による迅速・適切な対応が現実的に困難であり、被災地の地方公共団体に加えて、国、被災地外の地方公共団体の広域支援により一体的に対応



比較的被災範囲が狭い直下型地震の場合

(例)

- 新潟県中越地震
- 新潟県中越沖地震
- 岩手・宮城内陸地震

- ✓ 被害範囲がほぼ同一都道府県の複数市町村となるような規模の地震
- ✓ 被災市町村自身、被災地周辺の市町村・都道府県等による支援等、被災地と被災地外の役割分担を明確にして対応

本専門調査会での検討内容

